



備蓄用新型インフルエンザ等感染防護衣購入 実施設計書

物 品 番 号 救急需第 1 2 号

納 入 場 所 兵庫県西脇市野村町 1 7 9 6 番地の 5 0 2 (北はりま消防本部)

業 務 概 要 備蓄用新型インフルエンザ等感染防護衣の購入

北はりま消防組合

[illegible]

内訳明細書

番号	名 称	内 容	数 量	単 位	単 価	金額（円）	備 考
1	備蓄用新型インフルエンザ等感染防護衣 （感染防護衣一式）		500	セット			
	（内訳）	防護服（続服）					
		ゴーグル					
		マスク（N 9 5）					
		手袋（インナー）					
		手袋（アウター）					
		シューズカバー					
	小 計						
	消費税	10%					
	合計（小計＋消費税）						

備蓄用新型インフルエンザ等感染防護衣購入仕様書

1 総則

本仕様書は、北はりま消防組合（以下「当組合」という。）が購入する備蓄用新型インフルエンザ等感染防護衣（以下「感染防護衣」という。）について必要な事項を定める。

2 目的

新型インフルエンザ等感染症及び新型コロナウイルス感染症に加え、新たな感染症の対策として、流行時の初動体制を迅速かつ円滑に進めるに当たり、当組合職員に対する感染防止を目的とする。

3 購入内訳及び数量

(1) 内訳

- ア 防護服（続服）
- イ ゴーグル
- ウ マスク（N95）
- エ 手袋（インナー）
- オ 手袋（アウター）
- カ シューズカバー

(2) 数量

上記(1)の内訳を1セットとして梱包したものを、500セットとする。

なお、各梱包に感染防護衣の着脱方法の説明書（日本語）を添付すること。

- | | | |
|---------|--------|---------|
| ア Mサイズ | 50セット | |
| イ Lサイズ | 150セット | |
| ウ 2Lサイズ | 200セット | |
| エ 3Lサイズ | 100セット | 計500セット |

4 仕様

(1) 品目

エイブル山内製造マックスガード「感染防護服カバーオール型セット」又は同等品以上とする。

なお、同等品以上の性能を有するもので応札する場合は、必ず性能資料を提出して質問すること。

(2) 防護服（続服）

- ア 【別表】以上の性能を有する不織布製であること（性能証明書付）。

イ 本体前面にファスナーがあり、ファスナーカバーの付いたフード付きカバーオール型のものであること。

ウ 接合部は縫製とし、上から目止めテープシールの加工がされていること。

エ 袖口及びフード縁は伸縮性があり、着用時に完全密着するものであること。

オ フードが耳を完全に覆える大きさで、セットのマスクを着装した際に、マスクの顔面への密着に影響を及ぼさない構造となっていること。

カ 二層構造（S F 構造）以上であること。

(3) ゴーグル

ア バンド付きの完全密閉型で、矯正めがね及びマスクと併用使用が可能なものであること。

イ レンズについては、耐衝撃性が高いポリカーボネート製で、防曇・防傷処理加工がされているものであること。

ウ J I S、E N又はA N S I 規格適合品であること。

エ アルコール清拭による消毒で再利用できるものであること。

オ 衛生を保持するため、1 個ごとに個別包装すること。

(4) マスク（N 9 5）

ア 折りたたみ式で、顔面に隙間なくフィットし、会話によるあごの動きによってもずれにくい3面立体構造であること。

イ 顔面とマスクとの間に隙間ができないよう耐久性及び保存性にすぐれた2本のゴムで頭部に固定できる構造であること。

ウ 鼻部から空気が漏れるのを抑えるため、また、長時間の装着でも密着部に痛みを感じることをしないよう、鼻の部分が長さ100mm以上のノーズフォームにより覆われていること。

エ 呼吸が楽にできるような空気弁（ウイルスの侵入を防ぐ構造であり、呼吸がゴーグル等の曇り防止のため下方に排気されるもの）が付いているものであること。

オ N I O S H（米国労働安全衛生研究所）規格であるN 9 5合格品であること。

カ 折畳時に縦225mm、横100mm以内に収まること。

キ 衛生を保持するため、1枚ごとに個別包装すること。

(5) 手袋（インナー）

ア 水の浸透がなく、たんぱくアレルギーを起こしにくい素材であること。

イ 手首にフィットし、細かな作業がしやすい素材・形状・サイズを有すること。

ウ 手首に感染防護衣と手袋の間の隙間ができないような長さを有すること。

(6) 手袋（アウター）

ア 水の浸透がなく、たんぱくアレルギーを起こしにくい素材であること。

イ 手首にフィットし、細かな作業がしやすい素材・形状・サイズを有すること。

ウ 手首に感染防護衣と手袋の間の隙間ができないような長さを有すること。

(7) シューズカバー

ア 不織布素材で、防水加工されたものであること。

イ 膝下まで覆うもの（長靴タイプ）で、足にしっかり固定できる紐が付いているものであること。

5 納入期限

令和8年1月30日（金）まで

6 納入場所

兵庫県西脇市野村町1796番地の502（北はりま消防本部）

7 検査

納入時に当組合担当課職員立会いの上、外観検査等を実施し、不具合等がある場合は、速やかに交換すること。また、検査後であっても不良品については、受注者がすべて責任を持って対応すること。

【別表】

防護服等性能

試験項目		試験結果	試験方法
質量 (g/m ²)		50 ± 5 以下	J I S L 1906
引張り強さ (N)	縦	50 以上	J I S T 8115
	横	70 以上	
引裂き強さ (N)	縦	25 以上	J I S T 8115
	横	20 以上	
耐水度 (cm)		150 以上	J I S L 1092 A法
透湿度 (g/m ² ・h)		300 以上	J I S L 1099 A-1法
人工血液バリア性能		クラス6 以上	J I S T 8060 D法
ウイルスバリア性能		クラス5 以上	J I S T 8061 D法